

令和5年版 環境経営レポート

期間 令和5年6月～令和6年5月



仁淀川＜浅尾沈下橋＞

＜令和6年8月30日発行＞

有 限 会 社 片 岡 組

目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日
3. 環境経営方針
4. 環境管理組織体制
5. 環境経営目標
6. 環境経営計画
7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、次年度の取組内容
 - ・過去の実績
 - ・環境経営活動への取組の全体概要
 - ・年度ごと実績グラフ
 - ・具体的な取組内容
 - ・環境経営目標年間グラフ
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
9. 代表者による全体評価と見直しの結果

発行日：令和6年8月30日

発行責任者：環境管理責任者 片岡章子

次回発行予定：令和7年8月 頃

1. 組織の概要

【事業所名】 有限会社 片岡組

【代表者氏名】 代表取締役 片岡大介

【所在地】

本 社 〒781-1327 高知県高岡郡越知町黒瀬 5 5 5
倉 庫(上) 〒781-1327 高知県高岡郡越知町黒瀬 1 6 2
倉 庫(下) 〒781-1327 高知県高岡郡越知町黒瀬 6 1 4 - 2

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者 片岡 章子
連絡先担当者 山崎 愛未
連絡先 T E L : 0889-27-2324
F A X : 0889-27-2325
E-mail : kazumi555@sun.dreamcom.ne.jp

【事業活動の内容についての簡単な記述】

建 設 業 (主に道路、河川の土木一式等の工事を行っています。)

建設業許可

許可番号 高知県知事(特-4)第970号

許可年月日 令和4年11月15日

建設業の種類 土工事業、 とび・土工事業、 舗装工事業、 水道施設工事業、 解体工事業

【事業規模】

設立年月日 昭和24年10月設立

資 本 金 20,000千円

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
完成工事高 (千円)	130,984	206,038	215,886	127,018
従業員数 (名)	13	10	9	9
事業所敷地面積 (m ²) 事務所	290.56	290.56	290.56	290.56
倉庫	3,727.56	3,727.56	3,727.56	3,727.56
事業所延べ床面積 (m ²) 事務所	294.48	294.48	294.48	294.48
倉庫(上)	300	300	300	300
倉庫(下)	160	160	160	160

従業員数は、令和6年5月31日 現在 9人

会計年度 6月 ～ 5月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

有 限 会 社 片 岡 組 全 社 （全活動・全従業員）

本社、支店、営業所の住所を列挙する。

本 社 〒781-1327 高知県高岡郡越知町黒瀬 5 5 5

倉 庫(上) 〒781-1327 高知県高岡郡越知町黒瀬 1 6 2

倉 庫(下) 〒781-1327 高知県高岡郡越知町黒瀬 6 1 4 - 2

対象事業： 建設業（土木工事業、 とび・土工工事業、 舗装工事業、 水道施設工事業、 解体工事業）

【レポートの対象期間】

令和5年6月から令和6年5月

【環境経営レポートの発行日】

令和6年8月30日

【作成責任者】

環境管理責任者 片岡 章子

対象となる持続可能な開発目標（SDGs）範囲

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs NO.	項目	当社対象有無	備考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を		高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに		環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に	○	水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も		高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基盤をつくろう		低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう		高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2 削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2 削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう		下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさも守ろう		緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に		寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう		寄付、環境教育

3. 環境経営方針

【環境経営理念】

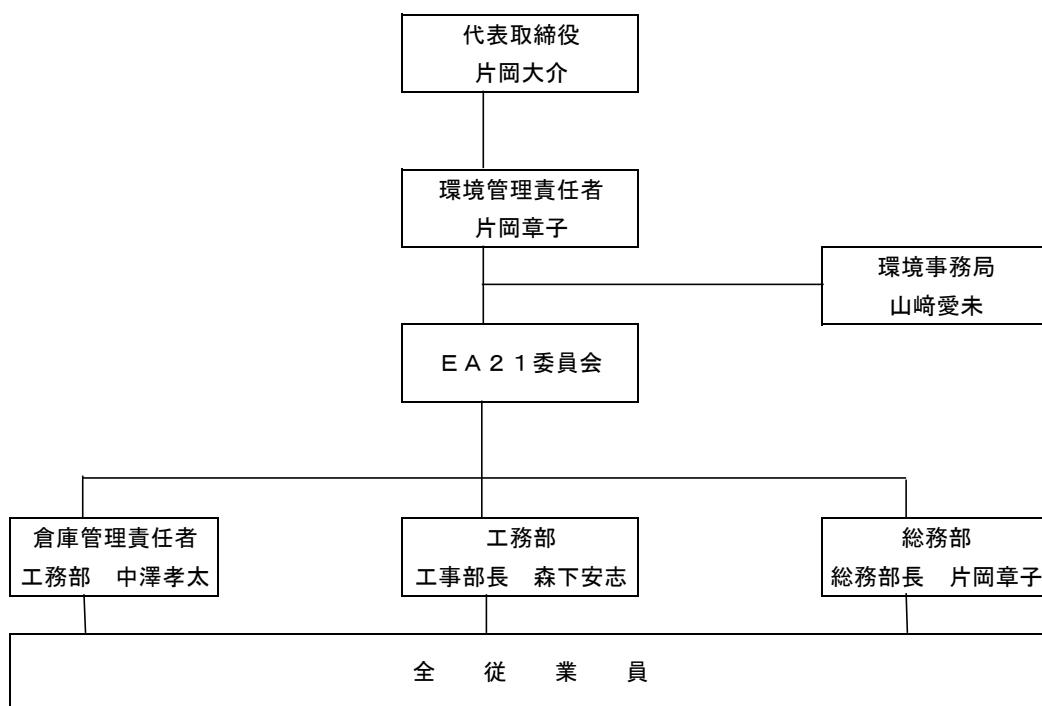
有限会社片岡組は、地域との共生を経営理念に掲げています。
主に高知県高岡郡越知町地域で事業活動を行っている企業として、建設事業による地域環境への影響を考慮し、環境負荷の低減と継続的改善による環境経営を推進し、経営理念の実現に努めます。
これにより地球温暖化対策や、我が高知県が誇る清流仁淀川の保全にも繋がるものであり、日々環境負荷の低減に向けて積極的に取り組みます。

【基本方針】

1. 建設機械、車輛等の燃料節減及び事務所における節電によりCO₂排出量の削減に努めます。
2. 建設工事及び事務所における廃棄物排出量の削減、リサイクル推進に努めます。
3. 節水を心がけ排水量の削減を図ります。
4. 建設工事における振動、騒音、粉塵等の低減及び環境への配慮に努めます。
5. 建設現場等、周辺の生物多様性の保全に取り組みます。
6. 事務用品及び資材等のグリーン購入を促進します。
7. 社会貢献活動に積極的に参加いたします。
8. 環境関連法規制等を遵守します。
9. 環境経営方針を全従業員に周知します。
10. 環境経営レポートをインターネットを通じ公表します。

改定日 平成30年6月1日
有限会社 片岡組
代表取締役 片岡 大介

4. 環境管理組織体制



環境経営システム 役割・責任・権限表

役割・責任・権限	
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を承認 ・代表者による全体評価と見直し実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、E A 2 1 委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画・環境管理組織体制原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開
部門長	・自部門における環境経営方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 ・自部門に関する環境経営計画の実施、達成状況報告 ・自部門に関する緊急事態訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

5. 環境経営目標

(令和5年度)

(1) 単年度目標

(令和5年度目標の場合)

項目	総量・原単位	単位	基準年 令和2年度 R2.6～R3.5	令和5年度 目標 R5.6～R6.5
売上高		百万円	130.98	
燃料使用量				
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	3,126.7	3,032.9
	原単位	(ℓ/百万円)	23.9	23.2
軽油使用量	総量	(ℓ)	10,209.0	9,902.7
	原単位	(ℓ/百万円)	77.9	75.6
灯油使用量	総量	(ℓ)	108.0	104.8
	原単位	(ℓ/百万円)	0.8	0.8
LPG使用量	総量	(kg)	3.9	3.8
	原単位	(kg/百万円)	0.03	0.03
電力使用量	総量	(kWh)	14,791.0	14,347.3
	原単位	(kWh/百万円)	112.9	109.5
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	41,698.0	40,447.1
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	318.4	308.8
用水使用量	総量	(m ³)	110.0	106.7
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	255.0	247.4
	原単位	(kg/百万円)	1.9	1.9
産業廃棄物排出量	総量	(t)	550.0	533.5
	原単位	(t/百万円)	4.2	4.1
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100
グリーン購入	総量	(%)	62.1	66.0
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100	100
		(件数)	27件/27件	
環境美化活動	総量	(回)	14	14

* 1. 電力のCO₂ 発生量については、電気事業者別のCO₂ 排出係数

(令和4年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.574(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○型枠、工事看板への間伐材の使用

○法面緑化工事の実施

○生物多様性の保全に配慮する

(2) 中長期目標

項目	総量・原単位	単位	令和2年度 実績(基準年)	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和7年度 目標
売上高		百万円	130.98			
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	3,126.7	3,032.9	3,001.7	2,970.4
	原単位	(ℓ/百万円)	23.9	23.2	22.9	22.7
軽油使用量	総量	(ℓ)	10,209.0	9,902.7	9,800.6	9,698.6
	原単位	(ℓ/百万円)	77.9	75.6	74.8	74.0
灯油使用量	総量	(ℓ)	108.0	104.8	103.7	102.6
	原単位	(ℓ/百万円)	0.8	0.8	0.8	0.8
LPG使用量	総量	(kg)	3.9	3.8	3.8	3.7
	原単位	(kg/百万円)	0.03	0.03	0.03	0.03
電力使用量	総量	(kWh)	14,791.0	14,347.3	14,199.4	14,051.5
	原単位	(kWh/百万円)	112.9	109.5	108.4	107.3
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	41,698.0	40,447.1	40,030.1	39,613.1
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	318.4	308.8	305.6	302.4
用水使用量	総量	(m ³)	110.0	106.7	105.6	104.5
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8	0.8	0.8
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	255.0	247.4	244.8	242.3
	原単位	(kg/百万円)	1.9	1.9	1.9	1.8
産業廃棄物排出量	総量	(t)	550.0	533.5	528.0	522.5
	原単位	(t/百万円)	4.2	4.1	4.0	4.0
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100	100	100
グリーン購入	総量	(%)	62.1	66.0	67.0	68.0
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100	100	100	100
		(件数)	27件/27件			
環境美化活動	総量	(回)	14	14	14	14

6. 環境経営計画

期間：令和5年6月 ～ 令和6年5月

項目		活動内容	担当者	期間
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	○アイドリングストップ	片岡大介	令和5.6～ 令和6.5
		○急加速、急停止の防止	片岡大介	
		○交通状況に応じた安全な低速走行	片岡大介	
		○重機・車両の適切なメンテナンス	森下安志	
		○忘れ物等に気を付け効率的な走行に努める	森下安志	
	電力使用量 削減	○事務所内の空調温度の適正化(夏28℃冬20℃)	山崎愛未	
		○昼休みの照明の消灯	山崎愛未	
		○長時間席を空けるときはパソコンの電源を切る	片岡大介	
		○クールビズ・ウォームビズを実行	片岡大介	
用水使用量削減	(排水量削減)	○貼り紙等で節水の呼びかけ	山崎愛未	
廃棄物削減	一般廃棄物	○ゴミの分別化を図る	山崎愛未	
		○コピー用紙の両面印刷、裏紙使用、印刷前チェックに努める	山崎愛未	
		○購入はできるだけまとめて回数を減らす	山崎愛未	
	産業廃棄物	○材料発注時の無駄を無くす	森下安志	
		○産業廃棄物はできるだけ再資源化処理業者に委託する	森下安志	
		○再資源化率の向上に努める	森下安志	
グリーン購入		○事務用品はグリーン製品の優先購入	山崎愛未	
環境負荷の少ない工事		○環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用	森下安志	
		○低騒音、排ガス対策型重機の使用	森下安志	
		○型枠、工事看板等の間伐材使用	森下安志	
		○法面緑化工事の推進	森下安志	
		○生物多様性の保全に配慮する	森下安志	
環境美化活動		○ロードボランティアの実施	片岡大介	
		○各協会清掃活動への参加	片岡大介	
社会貢献活動		○地域社会の各種行事への参加	片岡大介	

7. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境経営目標の実績

項目	総量・原単位	単位	基準年 令和2年度 R2.6～R3.5	令和5年度 目標 R5.6～R6.5	令和5年度 実績 R5.6～R6.5	実績値／目標値 %	評価
売上高		百万円	130.98		127.018		165%
燃料使用量							
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	3,126.7	3,032.9	2,831.0	93%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	23.9	23.2	22.3	96%	
軽油使用量	総量	(ℓ)	10,209.0	9,902.7	7,179.5	73%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	77.9	75.6	56.5	75%	
灯油使用量	総量	(ℓ)	108.0	104.8	72.0	69%	○
	原単位	(ℓ/百万円)	0.8	0.8	0.6	71%	
LPG使用量	総量	(kg)	3.9	3.8	5.2	136%	×
	原単位	(kg/百万円)	0.03	0.03	0.04	141%	
電力使用量	総量	(kWh)	14,791.0	14,347.3	13,506.0	94%	○
	原単位	(kWh/百万円)	112.9	109.5	106.3	97%	
CO ₂ 排出量	総量	(kg-CO ₂)	41,698.0	40,447.1	33,036.8	82%	○
	原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	318.4	308.8	260.1	84%	
用水使用量	総量	(m ³)	110.0	106.7	106.0	99%	△
	原単位	(m ³ /百万円)	0.8	0.8	0.8	102%	
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	255.0	247.4	255.0	103%	×
	原単位	(kg/百万円)	1.9	1.9	2.0	106%	
産業廃棄物排出量	総量	(t)	550.0	533.5	425.7	80%	○
	原単位	(t/百万円)	4.2	4.1	3.4	82%	
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100	100	100%	○
グリーン購入量	総量	(%)	62.1	66.0	77.4	117%	○
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100	100	100	100%	○
		(件数)	27件/27件		16件/16件		
環境美化活動	総量	(回)	14	14	14	100%	○

* 1. 電力のCO₂ 発生量については、電気事業者別のCO₂ 排出係数

(令和4年1月7日公表)の四国電力の調整後排出係数0.574(kg-CO₂/kWh)を使用した。

* 2. グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合(%)

* 3. 環境負荷の少ない工事

- 環境負荷の少ない材料(リサイクル材、県産品等)の使用
- 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
- 型枠、工事看板への間伐材の使用
- 法面緑化工事の実施
- 生物多様性の保全に配慮する

* 4. 評価は、「○」、「△」、「×」で評価する。

<環境経営目標、環境経営計画の取組結果の評価>

ガソリン使用量	: 本社(事務、営業)は営業活動が多く約15%増加、建設現場は現場が近くで約28%減少し全体として7%削減した。
軽油使用量	: 現場によって適切な重機を使用した為及び重機使用の現場が少なく年間で28%削減した。
灯油使用量	: 午後からはヒーターを消すなど調整して使用した為、達成した。
LPG使用量	: 昨年より使用量は減少したが冬期の利用が多かった為、達成できなかった。
電力使用量	: 本社は夏冬ともに節電を心がけた結果約6%減少、建設現場は現場での使用があり16%増加、全体として6%削減目標を達成した。
CO ₂ 排出量	: 軽油使用量の減少が大きく18%削減、全体的に目標を達成できた為、環境経営目標達成への全員の取組が進んでいると評価した。
用水使用量	: 節水により使用量は目標を達成できたが、工事量が減少し原単位では達成できなかった。
一般廃棄物排出量	: 総量、原単位ともに達成できなかったが三年間減少傾向にある。
産業廃棄物排出量	: 工事内容により変化するが排出量が抑えられ、達成した。
産業廃棄物再資源化率	: 100%達成した今後も継続して、再資源化に努める。
グリーン購入量	: 積極的にグリーン対象のものを購入することで、達成できた。
環境負荷の少ない工事	: 100%達成した今後も継続して、環境に配慮した施工ができるよう取り組む。
環境美化活動	: ロードボランティアへの積極的な参加ができた。

●次年度の取組内容

次年度も継続して取り組む

<過去の実績>

項目	総量・原単位	単位	H26.6～H28.5 実績(基準年)	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績
売上高		百万円	179.23	130.98	206.04	215.88
燃料使用量						
ガソリン使用量	総量	(ℓ)	4,604.2	3,126.7	2,964.0	2,172.9
	原単位	(ℓ/百万円)	25.7	23.9	14.4	10.1
軽油使用量	総量	(ℓ)	21,508.8	10,209.0	9,730.6	10,053.5
	原単位	(ℓ/百万円)	120.0	77.9	47.2	46.6
灯油使用量	総量	(ℓ)	200.0	108.0	126.0	36.0
	原単位	(ℓ/百万円)	1.1	0.8	0.6	0.2
LPG使用量	総量	(kg)	7.5	3.9	3.5	8.9
	原単位	(kg/百万円)	0.04	0.03	0.02	0.04
電力使用量	総量	(kWh)	16,991.7	14,791.0	13,704.0	16,182.0
	原単位	(kWh/百万円)	94.8	112.9	66.5	75.0
CO ₂ 排出量	総量	(kg－CO ₂)	76,651.9	41,698.0	39,555.2	39,655.8
	原単位	(kg－CO ₂ /百万円)	427.7	318.4	192.0	183.7
用水使用量	総量	(m ³)	113.3	110.0	111.0	128.0
	原単位	(m3/百万円)	0.6	0.8	0.5	0.6
一般廃棄物排出量	総量	(kg)	357.4	255.0	515.0	285.0
	原単位	(kg/百万円)	2.0	1.9	2.5	1.3
産業廃棄物排出量	総量	(t)	579.8	550.0	231.2	384.9
	原単位	(t/百万円)	3.2	4.2	1.1	1.8
産業廃棄物再資源化率	総量	(%)	100	100	100	100
グリーン購入	総量	(%)	69.6	62.1	71.6	81.1
環境負荷の少ない工事	総量	(%)	100	100	100	100
		(件)	45件/45件	27件/27件	31件/31件	34件/34件
環境美化活動	総量	(回)	14	14	14	14

環境経営活動への取組の全体概要

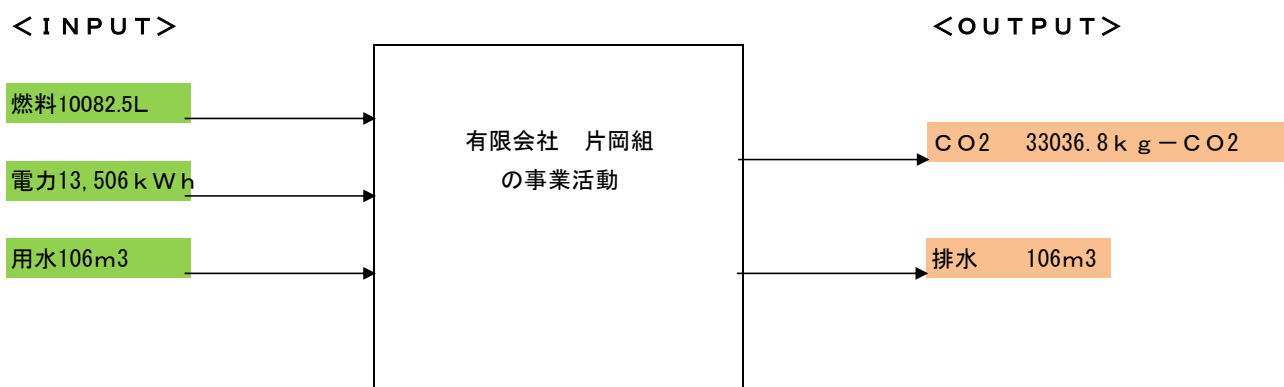
当社は、「2017年版エコアクション21ガイドライン」をもとに、環境負荷の自己チェックを行い環境目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

<全体概況>

- 燃料使用量についてすべて削減できました。
- CO₂排出量については総量、原単位ともに目標を達成できました。
- 電力使用量については総量が昨年より減少し、目標を達成できました。
- 水の使用量は前年度より減少し、総量のみ目標を達成できました。
- 環境美化活動について、越知町内の国道33号線のロードボランティア活動などを行い、道路の清掃活動を行いました。



<有限会社 片岡組 の物質フロー>（令和5年度）

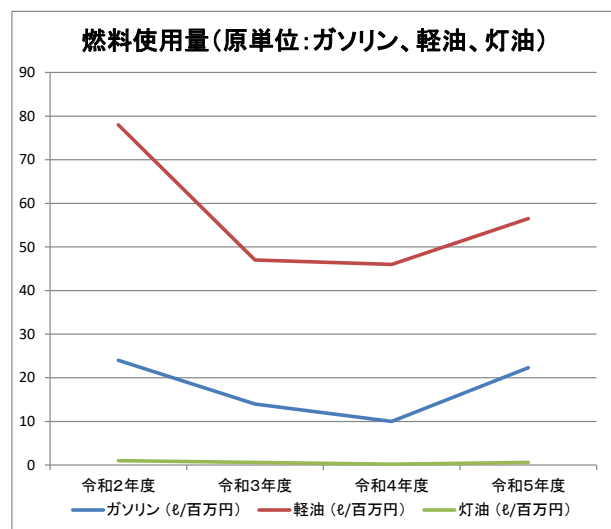
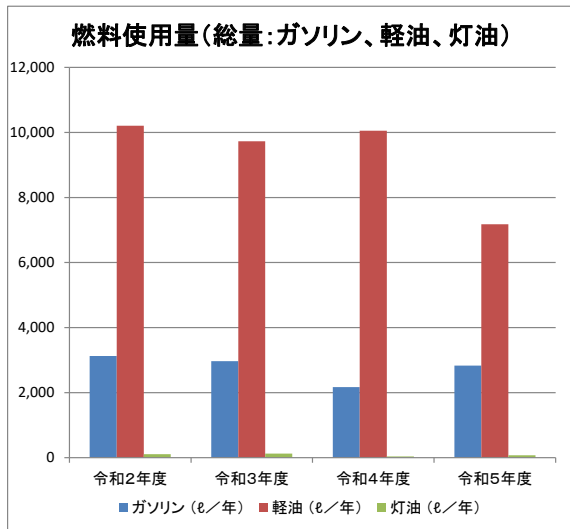


燃料使用量（総量：ガソリン、軽油、灯油）
単位：ℓ／年

年度	ガソリン (ℓ／年)	軽油 (ℓ／年)	灯油 (ℓ／年)
令和2年度	3,127	10,209	108
令和3年度	2,964	9,731	126
令和4年度	2,172	10,053	36
令和5年度	2,831	7,180	72

燃料使用量（原単位：ガソリン、軽油、灯油）
単位：ℓ／百万円

年度	ガソリン (ℓ／百万円)	軽油 (ℓ／百万円)	灯油 (ℓ／百万円)
令和2年度	24	78	1.0
令和3年度	14	47	0.6
令和4年度	10	46	0.2
令和5年度	22	57	0.6

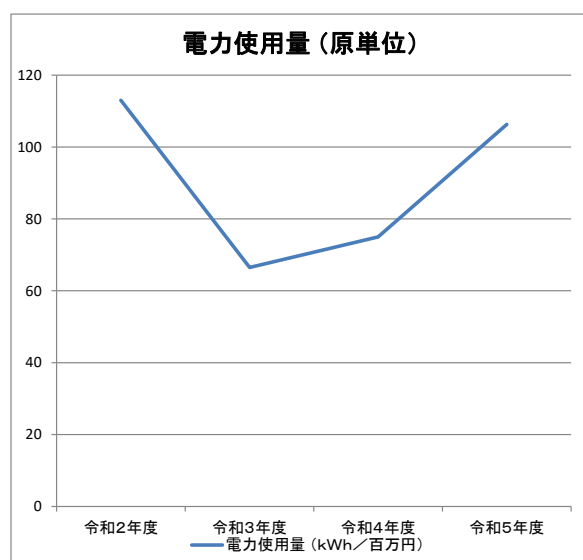
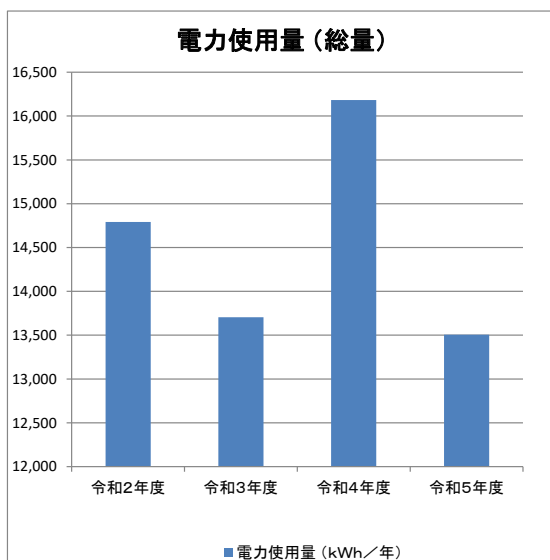


電力使用量（総量：kWh／年）

年度	電力使用量 (kWh／年)
令和2年度	14,791
令和3年度	13,704
令和4年度	16,182
令和5年度	13,506

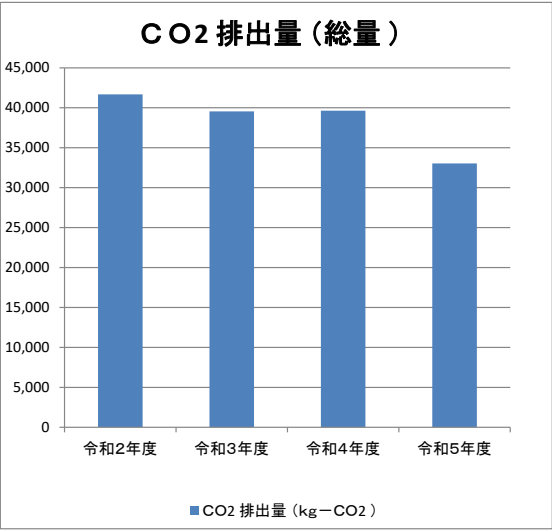
電力使用量（原単位：kWh／百万円）

年度	電力使用量 (kWh／百万円)
令和2年度	113
令和3年度	67
令和4年度	75
令和5年度	106



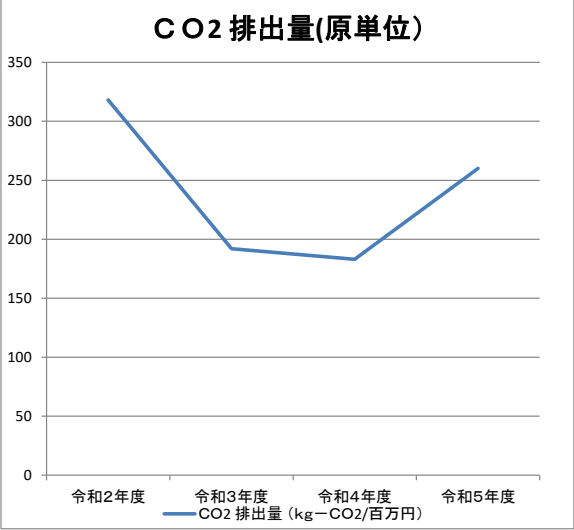
CO₂ 排出量（総量：（kg-CO₂）

年度	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)
令和2年度	41,698
令和3年度	39,555
令和4年度	39,655
令和5年度	33,037



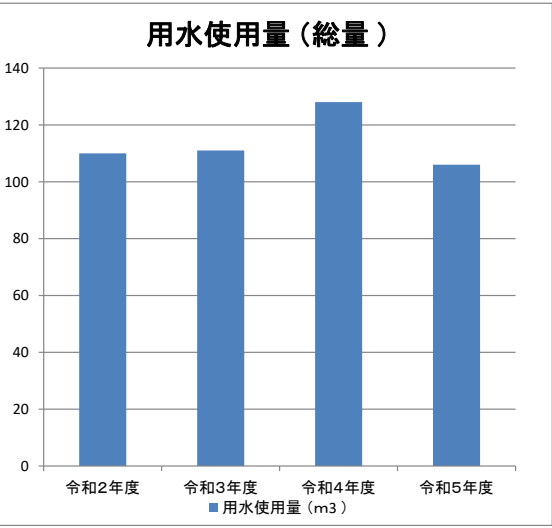
CO₂ 排出量（原単位：kg-CO₂/百万円）

年度	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂ /百万円)
令和2年度	318
令和3年度	192
令和4年度	183
令和5年度	260



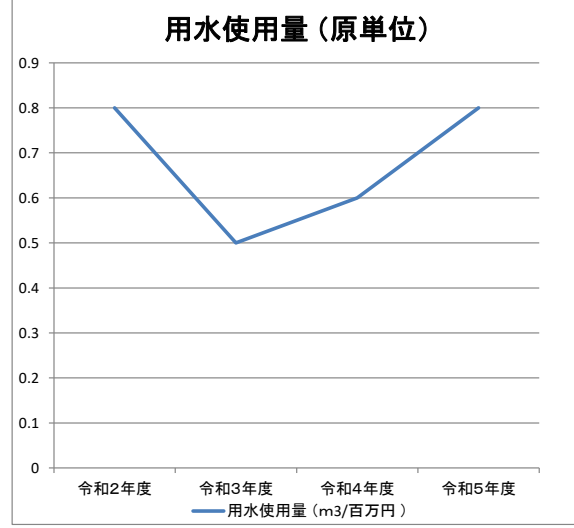
用水使用量（総量：m³）

年度	用水使用量 (m ³)
令和2年度	110
令和3年度	111
令和4年度	128
令和5年度	106



用水使用量(原単位：m³/百万円)

年度	用水使用量 (m ³ /百万円)
令和2年度	0.8
令和3年度	0.5
令和4年度	0.6
令和5年度	0.8



廃棄物排出量(総量:一般廃棄物、産業廃棄物)

単位:一般廃棄物 kg/年

単位:産業廃棄物 t/年

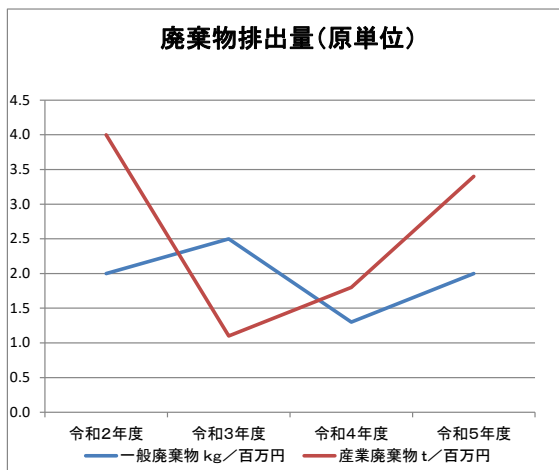
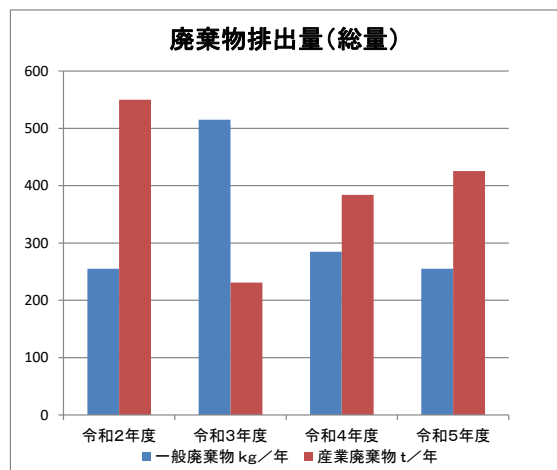
年度	一般廃棄物 kg/年	産業廃棄物 t/年
令和2年度	255	550
令和3年度	515	231
令和4年度	285	384
令和5年度	255	426

廃棄物排出量(原単位:一般廃棄物、産業廃棄物)

単位:一般廃棄物 kg/百万円

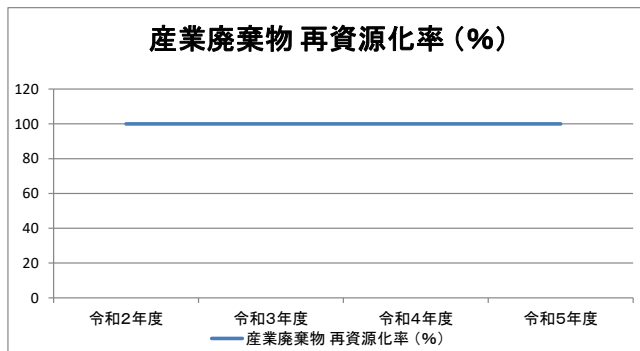
単位:産業廃棄物 t/百万円

年度	一般廃棄物 kg/百万円	産業廃棄物 t/百万円
令和2年度	2.0	4.0
令和3年度	3	1.1
令和4年度	1.3	1.8
令和5年度	2.0	3.4



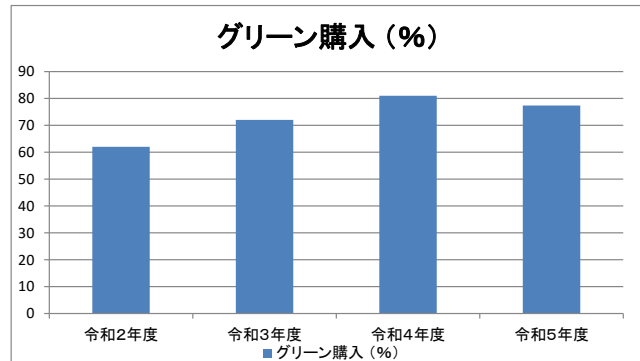
産業廃棄物再資源化率(%)

年度	産業廃棄物 再資源化率 (%)
令和2年度	100
令和3年度	100
令和4年度	100
令和5年度	100



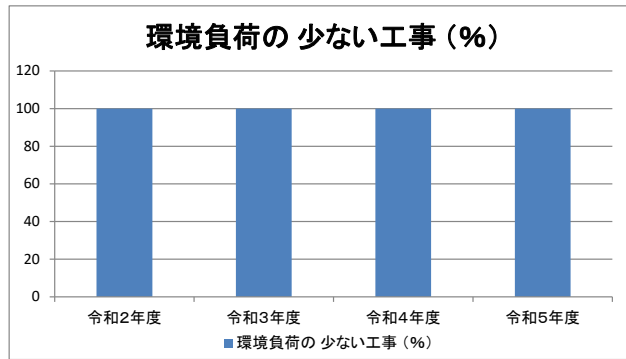
グリーン購入(%)

年度	グリーン購入 (%)
令和2年度	62
令和3年度	72
令和4年度	81
令和5年度	77



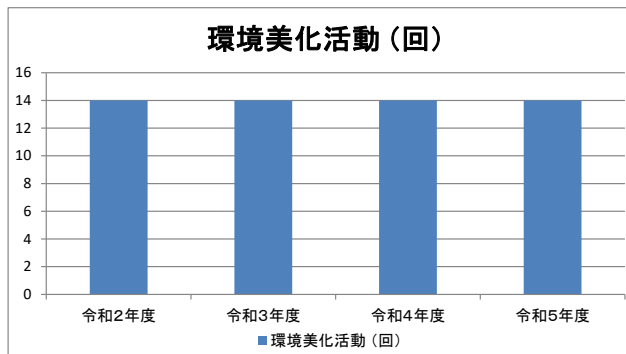
環境負荷の少ない工事(%)

年度	環境負荷の 少ない工事 (%)
令和2年度	100
令和3年度	100
令和4年度	100
令和5年度	100



環境美化活動(回)

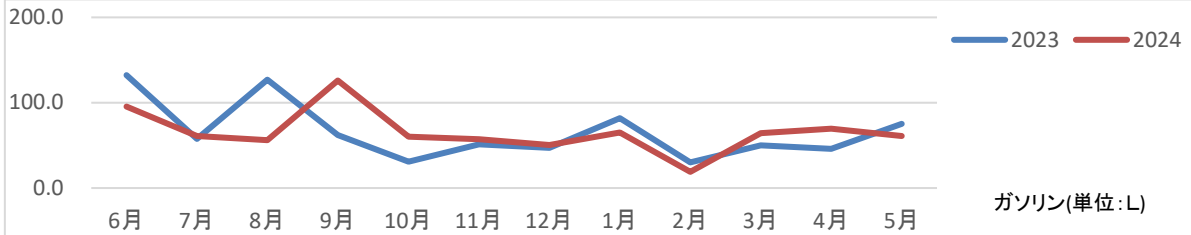
年度	環境美化活動 (回)
令和2年度	14
令和3年度	14
令和4年度	14
令和5年度	14



環境経営目標年間グラフ

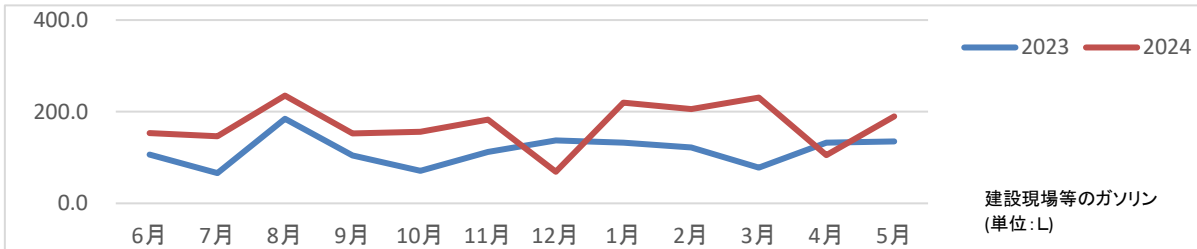
ガソリン(単位: L)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	132.3	57.5	127.0	62.0	31.0	51.0	47.0	82.0	30.0	50.0	46.0	75.1	790.9	65.91
2024	95.5	61.0	56.0	126.0	60.0	57.0	50.4	64.9	19.0	64.2	69.4	60.9	784.3	65.36



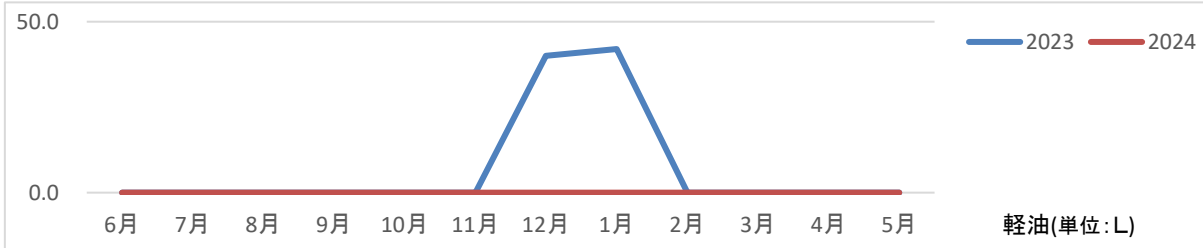
建設現場等のガソリン(単位: L)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	106.6	66.0	184.7	104.7	71.0	112.1	137.0	132.2	122.2	77.7	132.4	135.4	1,382.0	115.17
2024	153.3	146.4	235.2	152.9	156.1	182.5	69.0	220.0	205.5	231.0	105.5	189.4	2,046.7	170.56



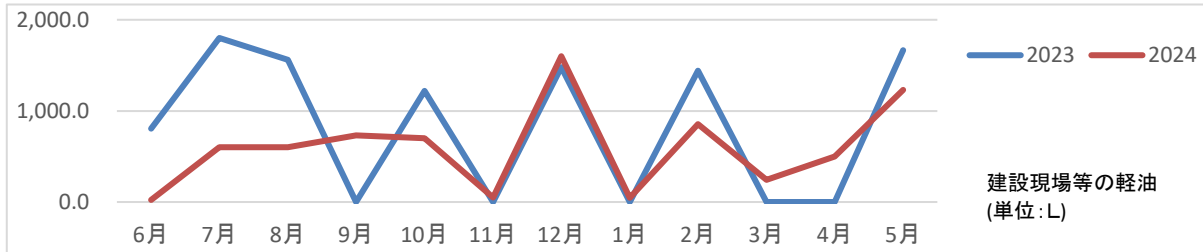
軽油(単位: L)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	42.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.0	6.83
2024	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00



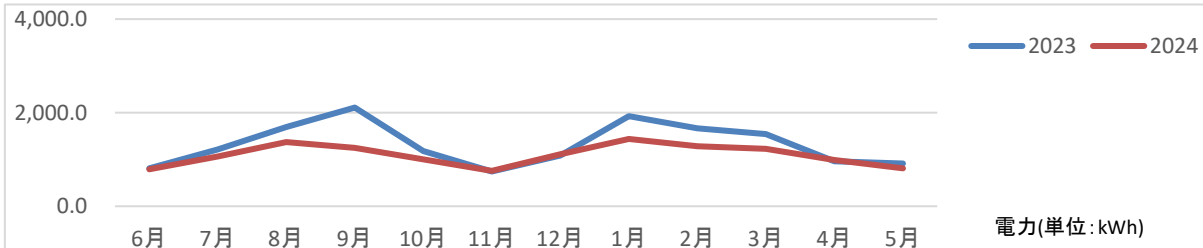
建設現場等の軽油(単位: L)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	805.5	1,800.0	1,560.0	0.0	1,220.0	0.0	1,480.0	0.0	1,441.0	0.0	0.0	1,665.0	9,971.5	831.0
2024	23.0	600.0	600.0	731.5	700.0	48.8	1,600.0	48.2	853.0	244.0	500.0	1,231.0	7,179.5	598.3



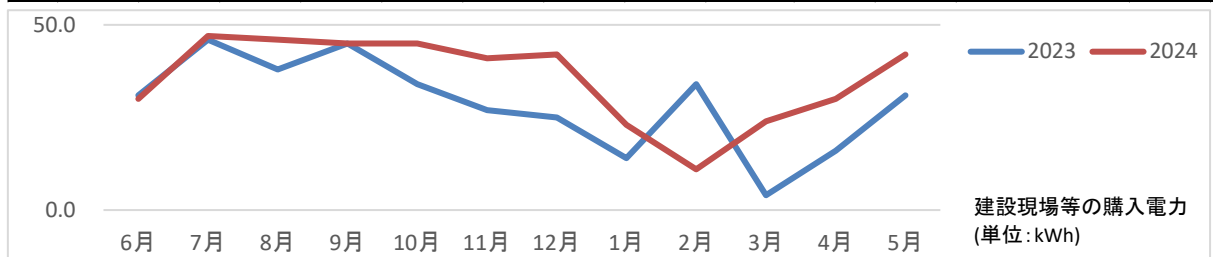
電力(単位: kWh)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	807.0	1,217.0	1,691.0	2,109.0	1,180.0	742.0	1,082.0	1,926.0	1,666.0	1,542.0	961.0	914.0	15,837.0	1,319.8
2024	788.0	1,063.0	1,374.0	1,245.0	1,002.0	756.0	1,109.0	1,438.0	1,281.0	1,225.0	989.0	810.0	13,080.0	1,090.0



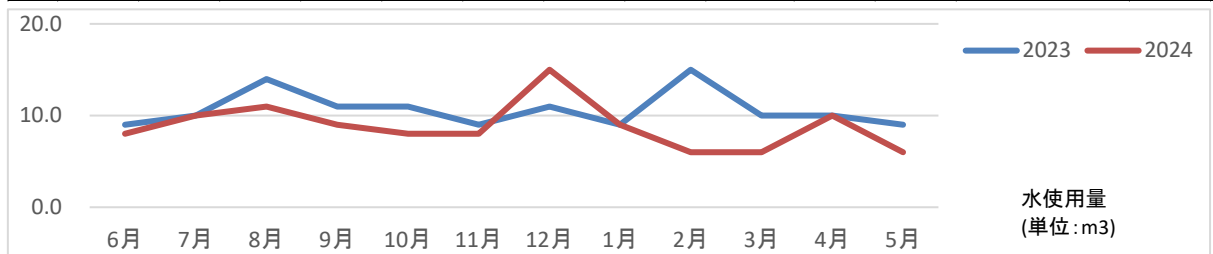
建設現場等の購入電力(単位: kWh)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	31.0	46.0	38.0	45.0	34.0	27.0	25.0	14.0	34.0	4.0	16.0	31.0	345.0	28.8
2024	30.0	47.0	46.0	45.0	45.0	41.0	42.0	23.0	11.0	24.0	30.0	42.0	426.0	35.5



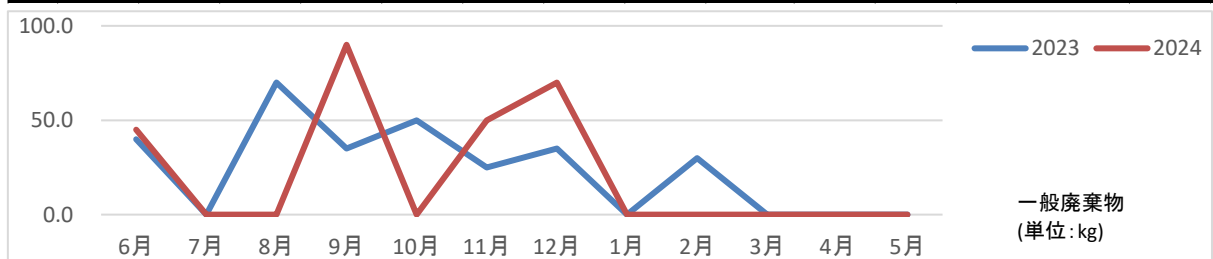
水使用量(単位: m3)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	9.0	10.0	14.0	11.0	11.0	9.0	11.0	9.0	15.0	10.0	10.0	9.0	128.0	10.7
2024	8.0	10.0	11.0	9.0	8.0	8.0	15.0	9.0	6.0	6.0	10.0	6.0	106.0	8.8



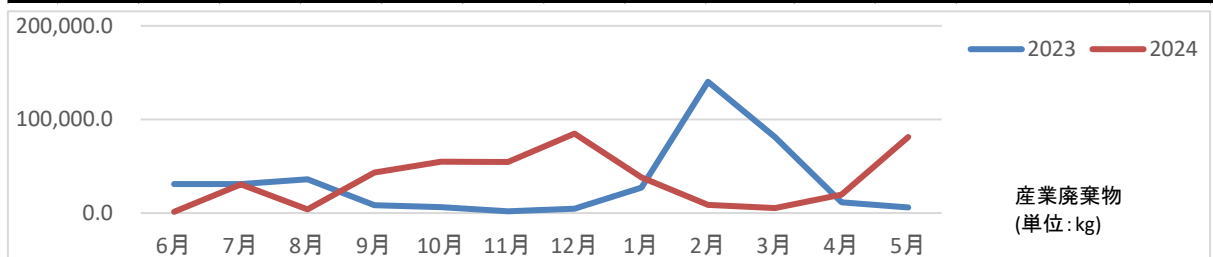
一般廃棄物(単位: kg)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	40.0	0.0	70.0	35.0	50.0	25.0	35.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	285.0	23.8
2024	45.0	0.0	0.0	90.0	0.0	50.0	70.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	255.0	21.3



産業廃棄物(単位: kg)

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計	月平均
2023	30,990.0	31,090.0	35,930.0	8,300.0	6,190.0	1,830.0	4,590.0	27,110.0	140,270.0	81,360.0	11,320.0	5,920.0	384,900.0	32,075.0
2024	1,320.0	30,460.0	3,920.0	43,210.0	54,710.0	54,460.0	84,820.0	38,160.0	8,530.0	5,380.0	19,540.0	81,190.0	425,700.0	35,475.0



具体的な取組状況

1. CO₂ 排出量削減

(1) 燃料使用量削減



アイドリングストップの徹底

社用車内に「アイドリングストップ」のシールを貼付、燃料使用量削減の啓発を行っています。

(2) 電力使用量削減



節電シール貼付

事務所などの各照明スイッチに節電シールを貼付し、啓発を図っています。



昼休みの消灯

本社事務所の照明を昼休み（12時～13時）消灯し、節電に努めています。

2. 用水使用量の削減



節水シール貼付

本社事務所内等の水道蛇口に節水シールを貼付け、啓発を図っています。

3. 廃棄物の削減

一般廃棄物の削減



コピー用紙の裏紙使用、両面コピー

ミスコピー用紙は、裏紙として使用し、また両面コピーを実施することにより、年間でのコピー用紙の使用量削減を目指します。

4. グリーン購入



事務用品のエコマーク・グリーンマーク商品の優先購入

事務用品はエコマーク・グリーンマークの付いた商品を優先的に購入しています。

対象商品：コピー用紙、ファイル類、
スティックのり、ポストイット等

5. 環境負荷の少ない工事



低騒音、排出ガス対策型重機の使用

工事名称：県道伊野仁淀線防災・安全交付金工事

工事期間：2023年11月5日 ～ 2024年3月17日

工事場所：高知県高岡郡越知町黒瀬

低騒音、排出ガス対策型重機を工事で使用しました。

工事箇所周辺の騒音低減と、排出ガス量削減に努めています。



工事看板への高知県産間伐材の使用

工事名称：県道伊野仁淀線防災・安全交付金工事

工事期間：2023年11月5日 ～ 2024年3月17日

工事場所：高知県高岡郡越知町黒瀬

工事看板には、高知県産間伐材を使用し、環境負荷低減に努めました。

6. 環境美化活動



ロードボランティア活動

県道18号線のロードボランティア活動を行い、道路の清掃活動を行いました。

(2023年10月7日 実施)



県民一斉美化活動への参加（清掃活動）

越知町佐川町内のロードボランティア活動を行い、道路の清掃活動を行いました。

(2024年2月4日 実施)



6. その他



消火訓練の実施

「倉庫(上)から火災発生」を想定した消火訓練を行いました。

(2023年12月28日 実施)

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	○事業者の責務：事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
	第12条	○産業廃棄物の事業者の処理 ○産業廃棄物の委託契約	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
	第12条の10、11項	多量排出事業者（年間1,000t以上）の計画の都道府県知事への提出・報告	必要時	片岡大介	該当なし	R6.6.3
	第12条の三	○産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
	第12条の三7項	○マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事（高知県知事）への提出	6月	片岡大介	○	R6.6.3
	規則第8条	○保管場所の表示 見易い箇所に掲示板を設置（縦60cm以上×横60cm以上）	必要時	片岡大介	○	R6.6.3
騒音規制法	第14条	○特定建設作業の実施の届出（建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	その都度	片岡大介	該当なし	R6.6.3
振動規制法	第14条	○特定建設作業の実施の届出（建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	その都度	片岡大介	該当なし	R6.6.3
資源の有効な利用の促進に関する法律（リサイクル法）	第4条	○土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	第5条	○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
	第9条 第10条	○分別解体等の実施 解体：床面積80m ² 以上 新築・増築：床面積500m ² 以上 ○対象建設工事は7日前までに都道府県知事に届出	その都度	片岡大介	該当なし	R6.6.3
グリーン購入法	第100号 第5・6条	○できるだけ環境物品を選択し購入する	その都度	山崎愛未	○	R6.6.3
浄化槽法	第5条の一 第10条 第7条・第11条	○浄化槽設置の届け出を行う ○毎年一回浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃を行う ○指定検査機関における水質に関する検査の実施	その都度	山崎愛未	○	R6.6.3
高知県清流保全条例	第1章 第2条	○環境保全及び創造の為に清流の保全に努める	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
高知県環境基本条例	第6条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	その都度	片岡大介	○	R6.6.3
特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律（フロン排出抑制法）	第19条	○重機のエアコン（第一種特定製品）のフロン漏えい点検 <エンジン定格出力 7.5kw未満> ・簡易点検 3ヶ月に1回以上	3ヶ月毎 1月・4月・7月・10月	片岡大介	○	R6.6.3
大気汚染防止法 （解体工事）	第18条 の15 第18条 の17 第18条 の20 第18条 の22 第18条 の23	○解体等工事受注者は、石綿使用の有無（全ての石綿含有建材）について事前に調査し、発注者へ調査結果を書面で説明する。 ○特定粉じん作業開始の14日前までに都道府県知事に届出 解体工事：床面積80m ² 以上 建築物改造：請負代金 100万円以上 ○特定工事の元請け業者若しくは下請け業者は 特定粉じん排出作業において作業基準を遵守 ○元請業者の下請に対する粉じん排出作業を適切に行うよう指導 ○特定粉じん作業完了後、結果を遅滞なく発注者に書面で報告と記録の作成保管	必要時	片岡大介	該当なし	R6.6.3
労働安全衛生法 （解体工事）	第88条 石綿則第5条	○解体工事の工事計画書を労働基準監督署長宛に提出（着工14日前までに）	必要時	片岡大介	該当なし	R6.6.3

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

・過去3年間環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情・要望等はありませんでした。

代表者
片岡 大介

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

■定期見直し
□臨時見直し

見直しに必要な情報				代表者による見直し	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項	
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 環境関連法規等は遵守されています				【環境経営方針】 変更の必要性： ☐ 有 ☒ 無 一定の効果が得られているため、現行で継続します	
②問題点の是正処置及び予防処置の状況 従業員の不足については一進一退であり、今後も作業効率等考慮しながら取り組んでいきます					
③前回までの代表者の指示事項への対応 特になし					
<改善提案>				【環境経営目標・環境経営計画・環境管理組織体制】 変更の必要性： ☐ 有 ☒ 無 一般廃棄物排出量、用水使用量、ガス使用量に関しては達成できませんでしたが、いずれも減少傾向にあるため基準値は見直さず更に取り組みを強化していきます	
【環境経営目標・環境経営計画の達成状況】					
目標項目	目標値 達成状況	経営計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)		
化石燃料使用量の削減	○	○	工事の場所や内容の影響が大きい		
電力使用量の削減	○	○	特に事務所での使用量を削減できた		
ガス使用量の削減	×	—	冬の寒波により使用量増加		
CO ₂ 排出量の削減	○	○	電力等の使用量削減により削減できた		
水使用量の削減	○	△	達成できなかったが前年度より減少した		
産業廃棄物排出量の削減	○	○	受注内容により産業廃棄物が増加したが目標を達成した		
一般廃棄物排出量の削減	×	△	達成できなかったが前年度より減少した		
グリーン購入	○	○	不定期購入が少なかったため達成できた		
環境配慮工事	○	○	今後も環境に配慮した工事に取り組む		
環境美化	○	○	地域の環境活動への協力をより推進していく		
<改善提案> 特になし				【その他】 変更の必要性： ☐ 有 ☒ 無 環境経営システムは有効に機能しています	
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より ・産廃適正処理講習会への参加 ・省エネ対策セミナーへの参加 ・令和5年6月1日～令和6年5月31日までの間、外部からの苦情・要望はありませんでした ②環境関連法規制等の動向他 特になし <改善提案>				【総括】 （環境経営レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載） 経営目標、経営計画ともに全体的に達成できました。特に事務所での電力の使用量が大幅に減少しており、また用水使用量（総量のみ達成）、一般廃棄物排出量も目標達成にはいたりませんでした。今後も継続して取り組んでいきます。 ガソリン使用量、産業廃棄物排出量が増加しましたが、受注内容による変化だと考えられるので、今後も取り組みを強化していきます。灯油やLPGの使用量については、気候変動も意識して取り組みを強化していきます。 今後も全社員で環境保全の目標達成及びコスト削減に向け一層努力していきます。	
代表者が自ら得た情報 特になし					